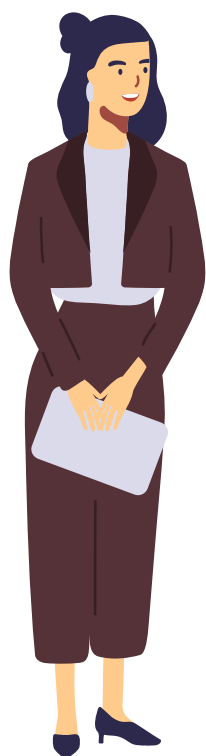


doda⁺



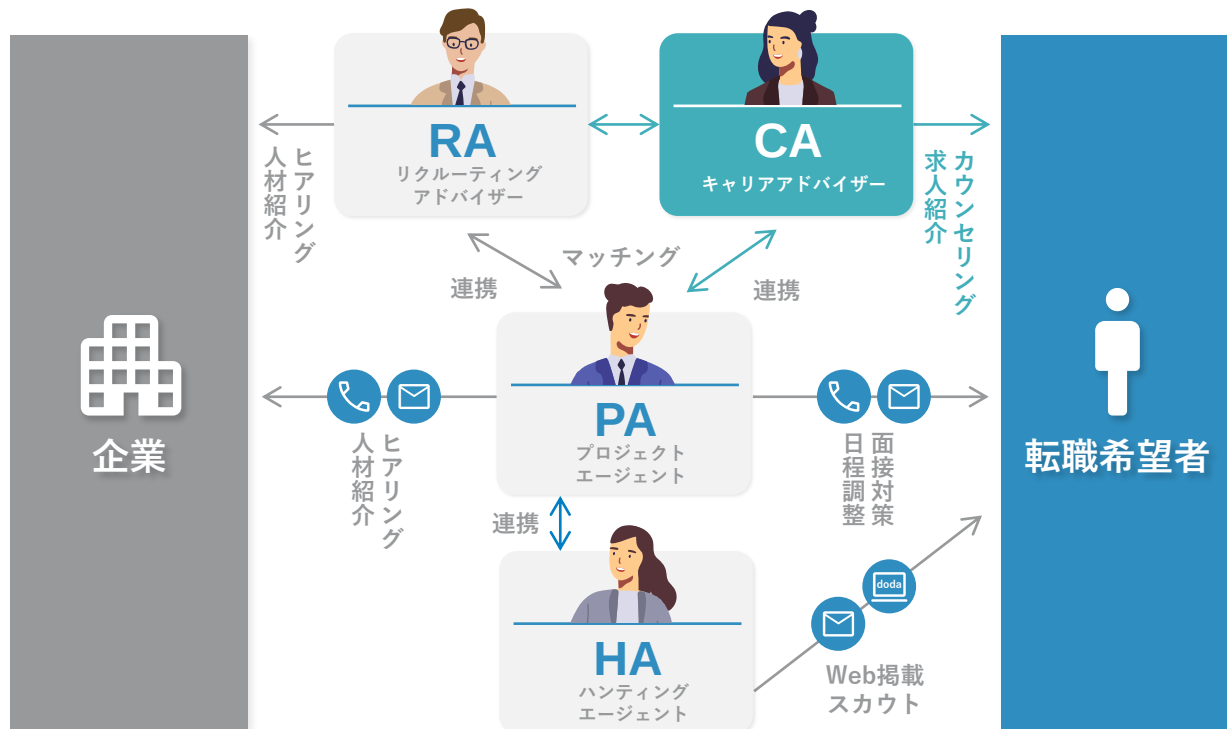
仕事まるわかり BOOK



CA（キャリアアドバイザー）
中途採用領域編

キャリアアドバイザーの仕事内容

CA(キャリアアドバイザー)は、個人顧客に対して、
転職・キャリアサポートの支援をおこなう仕事です。



1

新規登録者へのカウンセリング誘致

「doda人材紹介サービス」への新規登録者（転職希望者）に対し、
キャリアカウンセリングの誘致から日程調整などをおこないます。（主に別のチームが担当します）

2

カウンセリング実施

転職のきっかけや転職の希望条件などを細かくヒアリングしていき、
転職先の企業を選定する際のご要望やキャリアの方向性のご提案をおこないます。

3

求人情報のご紹介

カウンセリングの実施内容をもとに、数々の求人情報の中からご希望やご要望に合った求人票を
メールで送付、もしくはカウンセリング時間内でご紹介していきます。

4

応募意思の獲得後、社内の企業担当（RA）へ推薦状や応募書類を提出

応募意思の獲得後、転職希望者の履歴書・職務経歴書への添削アドバイスや、
キャリアアドバイザーからの推薦状を作成の上、社内の企業担当(RA)宛に推薦をおこないます。

5

各種選考フォロー

転職希望者には面接の日程調整・面接対策アドバイス・企業情報の提供やRAとの連携など、
選考フェーズに応じたフォローをおこないます。

6

転職サポートの成功！

選考企業から「最終合格」を頂き、転職希望者から「入社意思」のお返事をいただくと、転職サポ
ートは成功です。その後、退職交渉フォローをおこない、入社日までしっかりサポートします。

1日の流れ

1日のスケジュールは、各CAの裁量に任せておりますので、下記は一例となります。
また、CAはオフィス出社とリモートワークのハイブリット勤務となります。出社頻度はワークスタイルにより変わりますが、おおよそ月平均で週2日の出社となります。

勤務開始

フレックス制を利用し、その日の予定に合わせ、9:00~11:00頃で各自出社時間を調整します。

顧客対応（電話やLINEなど）

お昼休憩のタイミングで転職希望者へご連絡。転職活動のご状況やご意向の確認をし、転職希望者がより良い決断を出来るよう **スケジュール調整の働きかけ・情報提供**をおこないます。



チームミーティング

- ・チーム施策の進捗確認
 - ・商況確認
 - ・相談、共有事項の伝達など
- をおこないます。

チームミーティングや1on1(1対1での面談)を通して、お互いの業務の進捗状況を理解しながら、チームで協力し合い、日々の仕事を進めていきます。



転職希望者との カウンセリング

今回の転職のきっかけや、転職の希望条件等を細かくヒアリングした上で、今後のキャリアの方向性の提案をおこないます。単に転職希望者のご希望通りの求人票を紹介するのではなく、

- ・その方がなぜ転職をするのか
- ・今後のキャリア形成をどう考えているのか

を把握した上で、**キャリアの提案**をおこなう視点が重要であり、それがCAの介在価値につながります。



メール・推薦対応

担当顧客・他連携部署からのメール対応など、**1日平均約200件程**とメール量は多いです。応募頂いた転職希望者の書類を確認。**RAへの推薦**もおこないます。

昼食

昼食をとるタイミングは自由です。リモートワーク日の場合はチームでオンラインランチを実施することもあります。

会社説明会への参加

RAや担当顧客から案内を受けた**採用に関する企業説明会に参加**します。担当している転職希望者をイメージし、どのような説明の仕方をするとよいかを考えながら、知識をインプットしていきます。

求人リサーチ・求人紹介

新たな求人情報のご紹介や、応募する企業に悩まれている転職希望者にマッチする求人情報の検索の仕方や、求人票のご紹介をおこないます。毎日新しい求人票が更新されるため、常にアンテナを立てながら情報収集することが大切です。

退社

平日の夕方は、仕事終わりの方々からのカウンセリングニーズが高いため、20時台帰宅することが多く、21時にはPCが強制シャットダウン。

11:00

13:00

14:00

17:00

18:00

20:30

キャリアアドバイザーの仕事の やりがい・魅力

仕事のやりがい・魅力

1 人生の転機に、ダイレクトに関われる

転職支援は、その方のご家族の未来を変えることにもつながります。
ご支援できた際は、担当した転職希望者から「担当CAでよかった、ありがとう」と
直接メールや電話でお声かけいただくことも多く、自分ならではのサポートができた、おおきな
やりがいを感じられます。

2 さまざまな方と出会い、 その方の想い・価値観に触れられる

毎日いろいろな方とお会いして、これまでの人生やその想いを聞くことができます。
多くの価値観や考え方に触れられる仕事です。人に興味がある方にとっては魅力的な仕事だと思います。

3 人の人生という正解のない問いに 向き合いつづける

キャリア理論・心理学といった知の領域、思想・生き方・哲学といった“心”の領域を融合しながら、
カウンセリングという実務に常に落とし込むキャリアアドバイザーの仕事は、向き合えば向き合うほ
ど深く、一生深め続けられる仕事です。

身につくスキル



ヒアリング力

個人の方の志向性や転職に至
るまでのストーリーを聞き、
理解する力が身につきます



キャリアプラン構築力

その時々々の市況感、マー
ケットの状況、ビジネスモ
デルや詳細な仕事内容を理
解した上で、どのポジショ
ンならば目の前の転職希望
者が輝けるかという、キャ
リアプランを考える力がつ
きます。



心理学・キャリア論の 知識習得

人生としてのキャリアとい
う視点から相談にのること
も多く、また相手の心を動
かす仕事でもあるため、心
理学やキャリア論の知識が
自然と身についていきます。

キャリアアドバイザーのはたらく環境

研修制度

新卒入社の方は約6カ月、中途入社の方は約2～4カ月のCAカレッジ研修

専任トレーナーが導入をサポート。安心して、仕事の基礎を学ぶことができます。

<主な研修内容>

- ・講義形式での各業界・業務内容のインプット
- ・ロールプレイングでの実務練習
- ・カウンセリング同席
- ・業務フロー・システム活用方法のノウハウ蓄積

徹底的に顧客のことを知り、顧客目線で考えることが必要です。具体的なノウハウは日々のトレーニングや自助努力で身につけますが、顧客のことを一番に考える姿勢や気持ちは、カレッジ研修を中心に培っていただきます。

※研修内容・期間は年度によって変更になる可能性があります。

エージェントサービス事業部の特徴・風土

NPS（ネット・プロモータースコア／顧客ロイヤルティの指標）

顧客からの支持を示す「顧客親密度」を計測する仕組みがなかったことから、NPSを顧客親密度のKPIとして設定し、営業やキャリアアドバイザーが顧客から定期的にサービスのフィードバックを受ける機会を設けています。

※エージェントサービス事業部・プラスサービス事業部・採用ソリューション事業部にて実施

表彰文化

最も高いパフォーマンスを出した人が対象となるMVPはもちろんのこと、顧客親密賞やベストマネジャー賞など、業績に囚われない表彰制度も存在します。また新卒入社1年目・中途入社1年目の社員の中で、最も活躍した人に贈られる新人賞・キャリア新人賞なども用意しています。

CAからのキャリアパス

CA内での部門移動や昇格

他の業界や職種領域の経験を積み、自分自身や組織全体のご支援できる転職希望者の幅を広げる。

RAへのキャリアチェンジ

CA視点を持ち、RAとして法人営業での経験を積む。

エキスパートとしての管理職

CAという仕事にやりがいを持ち、転職希望者に向き合い続けることで専門性を高め、事業経営に貢献する。

企画部門・人事部門へのキャリア

個人対応経験やキャリアコンサルティングの知見を生かし、CA育成トレーナーや企画・人事部門へ異動する。

社外へのキャリア

カウンセリング経験や多様な職業のマッチング業務で培ったスキルを生かし、人事・採用職や、大学職員に転向する。

…など、幅広いキャリアパスがあります。

選考参加前の チェックポイント

グループビジョン

はたらいて、笑おう。

“はたらく”ことは、生きること。

はたらき方は、一人ひとり違うもの。

だから、自分の“はたらく”は、自分で決める。

すべての“はたらく”が、笑顔につながる社会を目指して。



人々に「はたらく」を自分のものにする力を
GIVE PEOPLE THE POWER TO OWN THEIR WORK-LIFE.



自らの可能性や機会を知り、選択し、行動することの支援を通じて、

はたらく人生のオーナーシップあふれる社会を実現します。

“その人らしい「はたらく」は、自らの意志と行動でつくることができる”

私たちは、一人ひとりがもつ可能性を誰よりも信じています。

“はたらく課題”と“ビジネス”をつなげてとらえ、
自分ゴトとしてその解決プロセスを楽しむ



外向き

自分ゴト化

成長マインド

面接までに整理しておきたいポイント

パーソルキャリアのVALUEと自身の経験や想いとの結びつき・共通項の整理

- 外向き : 目の前にいるお客さまや世の中が直面する課題や変化にいつも目を向けている
- 自分ゴト化 : 自らの意志を持ち自分ならどうしたいかを常に自問自答している
- 成長マインド : 前向きにフィードバックを取り入れ学び続けることで今の自分を広げることができる

学生時代からのご経験の棚卸し

今までの人生で、どのような意思決定をしてきたのか、なぜその決定をしたのか／頑張って取り組んだ事は何か、なぜ頑張れたのか／苦労したことは何か、どう乗り越えたか／今までの業務内容について etc…

人材業界を志望した理由の振り返り

なぜ人材業界を目指そうと思ったのか？きっかけは？人材業界に入りどのようなキャリアを築いていきたいと考えているのか？

※単に出来事だけではなく、5W1Hを意識した振り返りをおこない、ご自身の言葉で話せるように整理してみましょう！



PERSOL

パーソル キャリア